

迎えて



津島市長
日比 一昭

あけましておめでとうございます。

昨年は、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大が収束の気配をみせず、社会が大きく変化を遂げた一年となりました。この様な状況下において、ウイルスとの闘いの最前線で昼夜を問わずご尽力されている医療従事者の方々に心から敬意を表します。

本市では、厳しい状況におかれている市民の皆様方にいち早く支援を届けなくてはならないとの思いから、新型コロナウイルス感染症対策事業（第1弾～第3弾）として、全小中学校の児童・生徒への1人1台タブレット端末の整備、複合災害への対応用資機材の配備、名古屋鉄道とタイアップした観光の応援推進、健康づくり・飲食店応援券など27事業11億円余りの補正予算を事業化いたしました。

今後、市民の皆様の声をしつかりと受け止め、感染防止と経済対策の両立を図りながら、津島を元気にするための対策に取り組んでまいります。

一方、私が市民の皆様にお約束申し上げた「つしま成長戦略第2弾」に掲

げた5つの取り組み①子ども・子育て応援都市②防災・減災モデル都市③地域の特性を活かした交流都市④地域経済が活性化する発展都市⑤いつまでも健康で暮らす都市については、着実に取り組みを進めてまいります。

お寺巡りを通して地域の魅力を再発見できる「津島てら・まち御縁結び」や天王川公園開設100周年イベント等を開催し、多くの人で賑わっています。

企業誘致（宇治、白浜、鹿伏免区域）においては、これまでに12社の誘致に成功しております。

コロナ禍の中、昨年9月からはつしま丸たいそう教室を始めとした介護予防教室を「新しい生活様式」を取り入れながら開催しております。

これらの取り組みを一層推進し「津島市に住んでよかった」と実感いただけるよう市政を運営してまいります。

また、本年は新たな総合計画や都市計画マスタープランがスタートする年でもあります。今回の計画では、名鉄津島駅周辺を「都市の拠点」に位置付け、市内の東西南北に「玄関口」という新たな概念を設け、魅力あるまちづくりを推進してまいります。

本年が、市民の皆様にとりまして、健康で幸せな年となりますよう心よりお祈り申し上げます。

令和三年元旦



愛知県知事
大村 秀章

あけましておめでとうございます。

昨年は、新型コロナウイルス感染症対策と社会経済活動の両立に取り組むとともに、ジブリパークの工事着手や、スタートアップ支援拠点「ステーションA」の事業開始など、ウイズコロナ・アフターコロナを見据え、「愛知」を「新起動」させる年となりました。

世界は、新型コロナウイルスの感染拡大、グローバル化やデジタル化の加速度的な進展などにより、刻々と変化しています。愛知県が日本の成長エンジンとして、我が国の発展をリードし続けるためには、変化に的確に対応し、新たな付加価値を生み出していかなければなりません。

今年も、国内外から最先端の技術・サービス・人材を取り込みながら、モノづくり産業と融合した愛知独自のスタートアップ・エコシステムを推進し、

新たな付加価値を創出する「愛知発イノベーション」の実現を目指します。あわせて、ジブリパークの整備など、愛知の魅力を高める取り組みを進め、国内外でのプレゼンス向上を図ります。

また、リニア開業を見据えた社会基盤整備、農林水産業の振興、教育、女性の活躍、医療・福祉、環境、雇用、多文化共生、防災・交通安全、東三河地域の振興など、県民生活と社会福祉の向上にも取り組むとともに、今年開催予定のロボカップアジアパシフィック大会・ワールドロボットサミット、世界ラリー選手権などのビッグイベントも万全の準備を整え、愛知の魅力を世界中に発信してまいります。

「暮らし・経済・環境が調和した輝くあいち」の実現に向けて、全力で取り組んでまいりますので、一層のご理解とご支援をお願い申し上げます。

令和三年元旦

を 春 新



津島市議会 議長
日比野 郁郎

新年明けましておめでとうございます。皆さまに新年をお迎えのことと、お慶び申し上げます。

旧年中は、市政並びに市議会の活動に對しまして、皆様の温かいご理解と力強いご支援により、円滑な議事運営ができましたことに、心より感謝し、厚くお礼申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点から、「議会報告会」が中止となりましたが、今年には開催に向け準備を進め、議会の活動状況を報告させていただき、皆様と自由に意見を交換する機会になればと考えております。

また、コロナ禍の中、密閉・密集・密接を避け、感染予防対策を講じて会議を開催し、議員の審議・審査については、縮小・簡略化しないよう、議事運営に努めることができたと思っております。

さて、他の多くの自治体同様、本市も少子高齢化、人口減少などさまざま

な難題を抱えながら、社会資本の整備、教育や福祉のさらなる充実をはじめ、広範かつ、きめ細かな行政サービスが求められております。

地方自治体に独自性が求められている中、本市が独自の道を進むには、市民の意思が反映された上で、その方向性が決定されなければなりません。市民代表の合議体として、市の意思決定機関として、市議会がそこで果たすべき役割は非常に重要であり、重いものと受け止めています。

そのため、議会としましては、市民参加の機会の充実に努め、より効果的な施策を検討していくとともに、市議会の機能強化に取り組んでまいります。

今後とも皆様の目線に立つて、皆様の負託に応えることのできるよう、身近で、開かれた議会運営を心がけていきたいと存じます。

本年が市民の皆様にとりまして、健康で幸多き年となりますよう心よりお祈り申し上げます。

令和三年元旦



愛知県議会 議員
中野 治美

新年明けましておめでとうございます。皆様におかれましては、健やかに新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

二〇二〇年は、大転換の年となりました。新型コロナウイルス感染症は、私たちの日常生活を激変させました。

愛知県議会でも、感染拡大を防止するとともに、皆様の健康や生活、経済活動を守るため、感染症対策に全力で取り組んだ一年でした。①医療

面での対策として、PCR検査体制の拡充、専門病院として愛知病院を開設、受入医療機関等の支援、インフルエンザ予防接種費用の支援など、②皆様の生活を守る対策として、生活福祉資金貸付の拡大、オンライン授業のための環境整備など、③経済対策として、企業等への融資枠を拡充、プレミアム商品券発行事業に対する支援など、多岐にわたる対策を講じてまいりました。

私たちは今も感染症と共に生きていかねばなりません。多くの皆様がそ

れぞれの立場で日々模索しつつ、努力し、頑張っておられます。それに応えられるよう取り組んでまいります。

一方で私たちは、未来を担う子供たちに魅力ある形で愛知・津島を継承したいという強い思いがあります。昨年、「歴史まちづくり法」に基づいた津島市歴史的風致維持向上計画が、国から認定を受けました。計画に従い、天王通りのあり方も検討されており、その検討項目の一つとして、天王通りの無電柱化を国と県の予算で実現すべく動き始めました。

また、津島を含めた西尾張地域を南北につなぐ道路軸を充実させるため、一宮西港道路の早期実現に向けて努めてまいります。この道路は、地域経済を支えるだけでなく、災害時には広域避難や緊急輸送のための「いのちの道」となります。現在、国の調査が実施されています。

そして、かねてより建て替えを進めております津島警察署庁舎は、現在西柳原町地内において建築工事に入りました。令和4年夏完成の予定です。

今年は、うし年です。皆様の安心安全な生活を守るため、一步一步着実に取り組んでまいります。

皆様のご健康とご多幸をお祈りいたしますとともに、平穏な日々が戻りますよう心よりお祈り申し上げます。

令和三年元旦